



シティ中心部は
歩いてまれるほど距離。
ゆっくり歩きながら街の雰囲気
に浸ります。

街の中心、大聖堂広場から
ツアーはスタート。
カンタベリー大震災の傷跡残る
大聖堂をご覧いただきます。





ローカルの人達が憩うスポットで
ゆっくりと流れる
クライストチャーチ時間
を感じましょう。

スコット像を左に曲がり、
エイボン川沿いのプロムナード
を歩きます。





10月にオープンしたばかりの
クライストチャーチの新名所
リバーサイド マーケット
にも立ち寄ります。

個性あふれる
ヨーロッパ風のお店や
アジア系フードのお店も多く
ここはまるでリトルワールドを
感じさせてくれます。





ますますおしゃれな街に
変貌を遂げる
クライストチャーチの
アイコン的スポットに
なること間違いないです。

チーズ店、サラミ店
オーガニック食品店など
まるでおしゃれな
ヨーロッパの市場を
散策しているかのようです。





街のランドマークのひとつ
追憶の橋
ここでは記念写真をお忘れなく

そして、必ず訪れて欲しいのが
カンタベリー大震災の
ナショナルメモリアル
185人の犠牲者の
名前が刻まれています。





28人の日本人犠牲者も
決して忘れてはなりません
ひとりひとりの名前をしっかり
目に焼き付けて
いただきたいと思います。

東日本大震災の被災地ツアーで
語り部ガイドがいるように
被災体験した私達ガイドも
自称語り部ガイドとして
クライストチャーチの復興に
少しでも力になれたらと
思っております。



クライストチャーチ名物
エイボン川での
パンティングもおすすめ
ご希望の方にはツアー中に
お時間をお取りします。
(お客様ご負担となります)



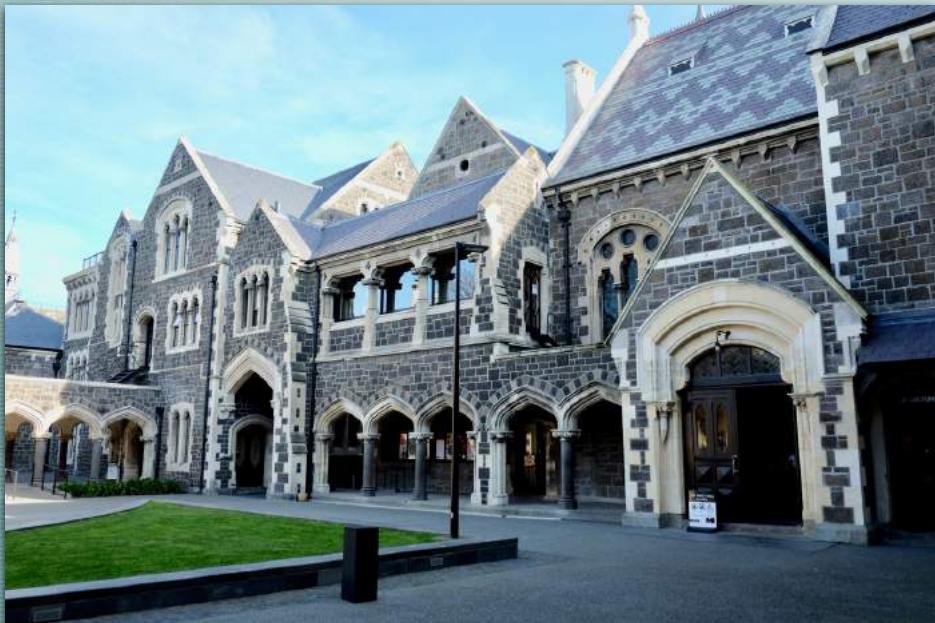
世界一イギリスらしい街並み
といわれるクライストチャーチ
ゴシック調の趣のある建物を
眺めながら歩きます。

クライストチャーチ市民の
憩いの場
ハグレー公園の中にある
ボタニックガーデンも
少し歩いてみましょう。



街なかにも関わらず
緑と花に彩られた公園
秋のロマンティックな
黄葉も見事です。
写真は冬に撮影したものです。

かつてのカンタベリー大学跡の
アートセンターは
おしゃれなショップの巡りが
超おすすめ。
自分へのお土産は
ここで決まり！



まるでハリーポッターの
ワンシーンを
思い出させてくれます。

クライストチャーチは
イギリス色だけでは
ありません。
スペイン風の
パステルカラーがかわいい
ニューリージェント
ストリートも
歩いてみましょう。



ここはまるで、
ヨーロッパの小さな町に
いるかのようです。

土曜日午前中は
リージェントストリートの代わりに
リカトンブッシュ
ファーマーズマーケット
になります。



ニューリージェントストリート
にあるジェラート店
ROLICKIN は
ローカルにも大人気のお店
旅の思い出にどうぞ。

街歩きに少し疲れたら
スイーツはいいかがでしょうか？

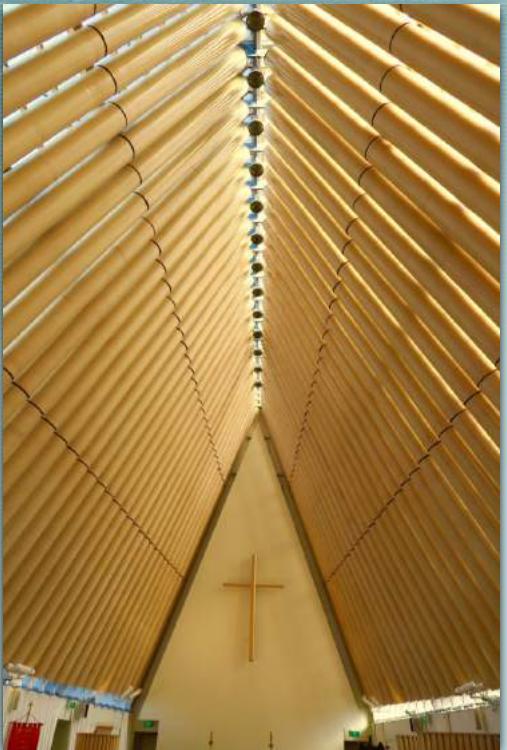




復興中に新しい建物が立ってしまうと二度と見られなくなるかもしれません。
復興の証がこのアートに込められています。

2011年の
カンタベリー大地震の後
復興中の街の各地に描かれた
ストリートアートを見つけるのも
街歩きの楽しみです。





日本人建築家の
坂茂氏がデザインした
紙でできた大聖堂。
日本人とクリスチチャーチ
との絆を感じずにはいられません。

2011年に同じ震災被災国
となった日本人が
訪れていただきたい
仮のクリスチチャーチ大聖堂。





185 Empty Chairs
185人の震災犠牲者を
祀っています。
CTVビル跡地のそばにあります。

そして、多くの日本人犠牲者
を出したCTVビル跡地。
今はメモリアルガーデンとして
保存されています。

日本人として
ぜひ立ち寄っていただきたい
ところです。



土曜日限定のサービス

リカトンブッシュの
ファーマーズマーケットへ
お連れします。



クライストチャーチで
ローカルに最も人気の
マーケット
毎週多くの人が訪れています。

手作りのパン、チーズ
オーガニックフード
屋台のオーナーの心のこもった
商品が並んでいます。



食べて楽しみのはもちろん
見るだけでもお腹いっぱい。
食べ歩き好きの方には
天国のような
マーケットですね。

日本ではほとんど見られない
食べられないような
ものばかり。
まるでヨーロッパの街の
マーケットに来ているかの
ようです。



ピースフルな雰囲気はまるで
バーサーやフェスのようです。
ローカルの雰囲気に
どっぷり浸りましょう。



ニューブライトンから伸びる砂州
は大自然が作りだした
造形美を感じます

弊社オリジナル
穴場の絶景ポイントです。

ポートヒルズからの穴場
絶景ポイント
ここは旅行者をほとんど見かけない
高台の住宅地
グループを乗せたバスが来ることは
ほとんどありません。





ポートヒルズから景色といえば
サイン・オブ・ザ・タカへ
が定番ですが
弊社では敢えてそこを避け
この絶景ポイントを選びました。
眺めは断然こちらの方が絶景だと
確信しています。

いっきに山を降り
南太平洋が広がるビーチへ

クライストチャーチ市民の遊び場
サムナービーチへ





日本人観光客にはあまり
知られていせんが
南太平洋を望む
クライストチャーチの
海の風景も
是非ご覧いただきたい
絶景のひとつです。

雪山、氷河、湖、星だけが
ニュージーランドの
自然風景ではありません。



ツアーの合間に
ほっと一息入れて
モーニングorアフタヌーンティー
タイムを楽しみましょう。
(ランチタイム付きツアー &
土曜日の午前はありません)



ニュージーランドは
カフェ文化の国。
ニュージーランド名物の
フラットホワイトを
お試しください。

コーヒーとバリスタに
自信を持ったカフェを
選んでおります。



パッケージツアーに含まれた
食事メニューにはあまりないロー
カル感あるメニューです。

お好きなものをお選びください。
(お客様ご負担となります)

ランチタイム付きツアーは
街の中心から少し離れた
[ADDINTON COFFEE CO-OP](#)にて

街の中心のカフェにはない
広々と開放感のある空間
お客さんたちは
ほぼ100%ローカル
とにかく雰囲気がいい！

